

[illegible]

2 学 期	単元 叙述から心情を想像する 「ころ」 叙述の意味を解釈する 「物語もっと深読み教室」 【知識及び技能】 言葉の特徴や使い方 ウ 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 読む オ 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 テキストと自分、他の人の読みなどを往還させながら、自分なりの読みの可能性を広げていく。	1 小説の内容や主題、表現や構造について、叙述を元にしながらまとめる。 2 他の人の考えや他の関連する文献なども参照しながら、自分の読みを作っていく。 3 交流活動を通して互いの成果を共有する。	○	○	【知識及び技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めたり、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	15	
	定期考査								1	
	単元 心情の語り方を工夫する 「未知へ」「夕焼け」「売炭翁」 作家の人間像を捉える 発展探究「正岡子規—もうひとつの顔」 【知識及び技能】 言葉の特徴や使い方 ア 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 書く ア 文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にすること。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉への意識を高め、言語感覚を豊かにする。	1 作者や登場人物の心情を自由に想像して、詩を一人称で語る文章に書き換え、お互いに批評する。 2 「子規の二つの顔」とは、どのような顔か、また、なぜそのような顔が見えてきたといっているのか、考える。 3 子規の絶筆三句の滑稽味について、どのように捉えているか、考える。	○	○	○	【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	単元 交流を通して文章を整える 「ちりめんの赤色に映(はえ)る恋の哀切」 「大和ことばの柔らかさ」(「たけくらべ」の書評) 【知識及び技能】 言葉の特徴や使い方 イ 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 書く エ 文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 相互評価によって、自分たちの文章をよりよいものにしようとする。	1 教科書を読み、書評の書き方や留意点について知る。 2 好きな本を選んで読み、書評を書き、相互評価によって文章をより向上させる。 3 有意義なフィードバックの仕方を確認する。	○	○		【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査								1	

[illegible]